

いしもと

優子

**即戦力
なんです!**

医療 介護 女性のために



石本優子の政策ビジョン

Mission ～使命をもって

「健康寿命」を伸ばします!

100歳まで笑顔で健康でいられる為に特定健診に足病予防を取り入れます



Passion ～情熱を注いで

「安心介護」サポートします!

「する人」も「される人」も安心に誰もが介護しやすい「まち」づくりを目指します



Action ～行動で示します

「女性が輝く」社会を目指します!

女性の職場で働いてきたからわかるあなたの声を市政に届けます



「早良発」医療現場のスペシャリスト



早良区生まれの早良区育ち、7人姉弟の3女として生まれました。

家族9人で団地住まいの幼少期は貧しいながらも明るく賑やかで、大変な子育てでくれた両親に感謝しています。

幼い頃から喘息で体が弱く、いつも苦しい時に励ましてくれる看護師さんに憧れ、将来の夢となりました。

一浪の末、福岡大学病院に入職、1分1秒を争う医療現場の最前線で、目の前の1人の人を救いたいとの思いで24年と8ヶ月、看護師として走りぬいて来ました。

もっと元気な早良を造りたい!
 この経験を生かして**行政と医療の架け橋**となり、大好きな早良の皆さまのお役に立てまいります。



い...いのちの大切さを
し...している
も...元看護師
と...届けよう女性の声

石本優子プロフィール

- 1975年9月3日生まれ(47歳)
- 1988年 四箇田小学校卒業
- 1991年 金武中学校卒業
- 1994年 早良高等学校卒業
- 1997年 福岡看護専門学校卒業
- 1998年 福岡大学病院入職
 - ◆救命救急センター/9年半
 - ◆小児医療センター/4年半
 - ◆総合周産期母子医療センター 新生児部門 主任看護師/4年
 - ◆救命救急センター 主任看護師/2年
 - ◆腎臓内科・泌尿器外科病棟 主任看護師/3年
 - ◆血液浄化療法センター 主任看護師/1年半
- 2022年 福大病院退職(24年半)

[家族構成] 7人姉弟の3女として育ちました
 現在両親と3人暮らし
 [趣味] スポーツ観戦、音楽鑑賞
 [特技] 歌をうたうこと



公式HP



LINE@

公明党は、市会・県会・国会のネットワークで福岡を守ります!
 これからも現場第一主義で頑張ります!

福岡県議会議員

早良区 **新開 まさひこ**





公明党福岡市議団の誇る実績

家計を全力で支える

- 各家庭の下水道使用料を2カ月分の全額無料化

暮らしの安心確保へ

- 都市型浸水対策を推進

1999年と2003年、豪雨により御笠川が氾濫し、博多駅周辺や地下街、家屋の甚大な浸水被害が発生した。これを受けて市議団が県議団と連携し、抜本的な浸水対策を推進。博多区の山王公園など地下に雨水を貯留する「雨水調整施設」の建設を実現した。これにより、福岡市内の浸水被害の軽減が図られている。

- 街頭防犯カメラの設置費用を補助

- 性的マイノリティ(LGBT)を支援

性的マイノリティカップルを公的に認めるパートナーシップ宣誓制度の他自治体との相互利用開始

- 九州初の公立夜間中学を開校(福岡市早良区)

子どもの未来を守る

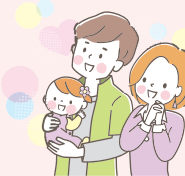
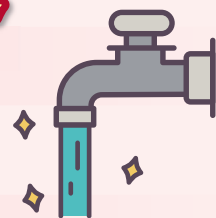
- ヤングケアラー専用の相談窓口を設置

- 障がい児療育の中核施設「南部療育センター」(仮称、福岡市博多区)を整備

- 学校トイレの洋式化を促進

- ひとり親家庭の自立支援給付金事業を実施

- 不妊治療費、不育症の検査・治療費の助成を拡充



公明党福岡県議団が築いた実績

“一人”の幸せのために

- ふくおか小さなあかちゃん親子手帳を発行

通常の母子手帳では記入が難しい低出生体重児の成長・発達を記録しやすく

- 性的マイノリティのために県パートナーシップ宣誓制度を開始

性的マイノリティのカップルが公営住宅への入居申し込みなど行政サービスを受けられるように



安心・安全の地域を

- 夜間など急な病気やケガに対応
救急電話相談窓口「#7119」を導入(365日24時間体制)

- 自転車事故に備えて「ふくおかの県民自転車保険制度」を創設
事故による高額な損害賠償が発生した場合に備え、最大3億円の補償が付く自転車保険制度を整備

犯罪の防止に貢献

- 全国初、罰則付きの「飲酒運転撲滅条例」を制定

- 「ふっけい安心メール」「みまもっち」(スマホアプリ)
メールやスマートフォンアプリで事件・不審者情報を配信



経済対策にも全力

- 地域経済の活性化へ
中小企業向けの融資を拡充、プレミアム付き商品券を発行

